



3年学年通信

羅針盤

第6号
2018. 7. 5

「結果がすべてではない」と云える時・・・

合唱コンクールが明日に迫ってきた。

ここまで来るのにいろいろなことがあったし、いろいろな思いがあった。しんどいことや上手くいかないこと。結果・成果にとらわれ過ぎて、不安になったり臆病になったり。何とかしたいから誰かのせいにしたり・・・

結果は後からついてくるもの、大切なことは前向きに取り組んで、最後まで粘り強くあきらめないでやり切ることやと思っています。

3クラスとも‘完成度’がかなり上がってきています。予行の取り組みを見て確信しました。

Revolution! クラス全員で苦勞し協力して合唱を作り上げコンクールを『成功』させましょう。

ここでいう『成功』とは、自分にとって価値のあるものを目標として設定し、決められた期限までにそれを達成させることです。

今さらやけど、合唱コンクールを行う意義は①クラスがひとつにまとまることができる。②みんなで感動を共有できる。③達成感・満足感を味わうことができる。④クラスの一員という自覚が生まれる。⑤クラスみんなで音楽を表現する喜びに触れることができる。etc・・・

今日までの取り組みを振り返ってみてください。

カラオケでは無理

行うことの意義と照らし合わせてどうやったかなあ～。自分は？クラスは？

明日が本番まだ時間はあります。こころつないで素晴らしい発表会にしましょう。

「結果がすべてではない」本気の努力と協力と学びのあった者だけが言える言葉です。



努力や学びの無い者が言っても、それはすべて言い訳です。

やるからには結果にこだわしましょう。

しかし、終わった時の喜び・失望・充実感・安堵感・羨望（ええなあ～、うらやましいなあ～）などのいろいろな感情に包まれて「結果がすべてではない」と言える取り組みにしましょう！

保護者のみなさまへ

約1か月の取り組み期間を経て明日合唱コンクールが行われます。3クラスとも実力伯仲でかなり完成度もあがっています。お時間の許す限り是非ご参観いただけますようお願いします。

7月6日（金）体育館 13：30開場 13：40開演

※自転車は西門からの入場（13:20 開門）でお願いします。